

平成24年度文部科学省 大学改革推進事業 採択事業
死後画像診断力のある死因究明医養成プラン



平成 27 年 3 月

札幌医科大学大学院医学研究科

「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」は 死後画像診断のスキルアップを図るとともに 死因究明医を養成する教育プログラムです

事業実施責任者の挨拶

「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」は、平成24年度文部科学省の大学改革推進事業の採択を受け、**死後画像診断のスキルアップを図るとともに、死因究明医を養成するプログラム**として、平成24年8月に開始した取り組みです。

本プランでは、医学部MD-PhDコース前期プログラム学生や大学院生並びに附属病院の初期臨床研修医を対象に、平成25年4月から「**死因究明医専修プログラム**」を開始しました。

死因究明医を養成する背景には、平成24年6月の死因究明等の推進に関する法律（死因究明推進法）と警察等が取り扱う死因又は身元の調査等に関する法律（死因究明調査法）の成立があります。この死因究明2法の成立によって、わが国の死因究明制度は大きく前進します。その中で、不足している死因究明医の養成が大学医学部に求められています。

また、札幌医科大学では、平成17年度から大学院MD-PhDプログラムをスタートさせ、平成20年度から**死亡時画像診断Ai（オートプシー・イメージング）**に取り組んだ実績があります。さらに、法医学講座で行う死後画像診断数はすでに1500例を超え、世界的にもトップレベルにあります。

これらの実績をもとに、法医学講座で積み重ねた解剖診断と画像所見を活用して、画像所見による死因診断スキルを専任教員が指導をする**全国に先駆けた死因究明医の専修プログラム**です。

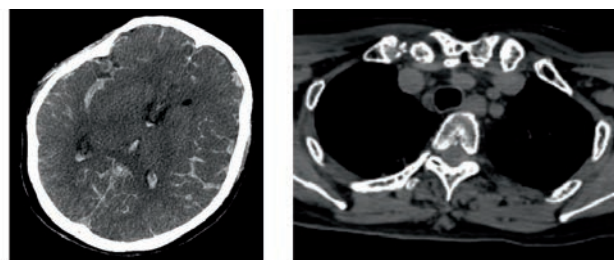
意欲あるMD-PhDコースの学生や大学院生、臨床研修医に、本プログラムに参加していただき、**将来の死因診断に積極的に関われるスキル**を身につけていただくことを願っています。

札幌医科大学大学院 医学研究科長 堀尾 嘉幸

「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」に関する情報については、パンフレットやウェブサイト（<http://web.sapmed.ac.jp/siinkyumei/>）でも、情報提供していますので、是非、一度、ご覧ください。

また、パンフレットは、事務局学務課主査(大学院)で配布をしています。

死後CT画像による死因診断



「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」の学生向けのプログラム紹介パンフレット



1. 死因究明医専修プログラムの科目構成と履修方法

- 本プログラムは、下表のとおり**5科目**で構成され、履修登録した学生には、演習を通して、**死因究明に関わる学会への参加、発表支援**も行います。
※死因究明に関わる学会とは、法医学会関係、病理学会関係、医学放射線学会関係、医療安全学会関係です。
- 学生の講義や臨床研修医の「卒後臨床研修プログラム」の履修に支障が出ないように、**全ての科目の開講を時間外（17時30分以降）に設定**しています。さらに、死後画像診断演習には、**e-learning**を導入しています。
- 「死因究明医専修プログラム」の受講を希望する場合は、事務局学務課へ**受講申込書（別紙様式1）**を提出してください。また、受講申し込みは、授業科目ごとに行うことができますので、まずは興味のある科目を選択して参加してみてください。

名 称	回 数	内 容	場 所	単 位 数
①死因究明画像セミナー	毎月第1金曜日 18時～	死後画像及び解剖所見の対比検討を通じて、死因究明のために必要なスキルアップを図ります。	臨床教育研究棟2階臨床第1講義室	2単位
②死因究明先端セミナー	年2回	外部講師によるセミナーを行います。	ポスターにより案内	1単位
③死因究明事例検討会（演習）	毎週金曜日 17時30分～	最新の事例について死後画像と解剖所見の検討・演習を行います。	基礎医学研究棟14F	2単位
④死後（死亡時）画像診断演習e-learning	—	データベースにアクセスし、死後画像診断に必要な基礎知識・解剖学的知識・典型的事例について学習します。（e-learning）	—	2単位
⑤剖検検討会（CPC）	毎月1回	病院死亡の解剖症例について、臨床担当医と共に死因等の検討を行います。	臨床教育研究棟2階臨床第1講義室	2単位

2. 認定単位数

医学研究科（博士課程）の大学院生で本プログラムに関係する授業科目を主科目又は副科目として履修している学生には、試験（口答又は筆答）又は研究報告の審査等によって、上記単位を認定します。詳細は、担当教員（法医学講座）にご確認ください。

3. 各科目の概要

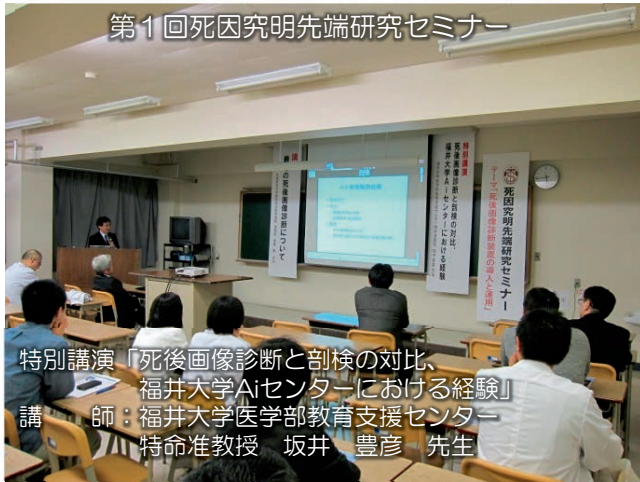
1 死因究明画像セミナー

「死因究明画像セミナー」は、死後画像及び解剖所見の対比検討を通じて、死因究明に必要なスキルアップを図るためのセミナーであり、**毎月第1金曜日**に次のとおり定期開講しておりますので、是非、参加してみてください。

日 時：毎月第1金曜日 18:00～19:30（予定）
場 所：臨床第1講義室（臨床教育研究棟2階）
内 容：最近の事例から、死後CTを読影し剖検所見とともに検討します。（2事例予定）
受 講 対 象：学部学生・大学院生・初期臨床研修医、その他教職員
参 加 申 込：事前の参加申込みなどは必要ありません。当日、直接講義室にお越しください。
問 い 合 せ 先：医学部法医学講座（内線2759）又は事務局学務課大学院（内線2354）

2 死因究明先端研究セミナー

死因究明先端研究セミナーは、外部講師によるセミナーです。死後画像診断や死因究明分野で先駆的な教育研究を行っている講師を招聘して、年2回開催します。なお、当該セミナーは、大学院医学研究科の共通講義「医学研究セミナー」として、参加した大学院生には、0.2単位が認定されております。



第1回死因究明先端研究セミナー

特別講演「死後画像診断と剖検の対比、福井大学Aiセンターにおける経験」
講 師：福井大学医学部教育支援センター 特命准教授 坂井 豊彦 先生

- 1 開催日時・場所
 - (1) 日時：平成26年10月10日（金）17：30～19：00
 - (2) 場所：札幌医科大学教育南棟3階 南第4講義室
- 2 セミナーのテーマ
「死後画像診断装置の導入と運用」
- 3 セミナーの内容
 - (1) 特別講演：「死後画像診断と剖検の対比、福井大学Aiセンターにおける経験」
講 師：福井大学医学部教育支援センター 特命准教授 坂井 豊彦 先生
 - (2) 講 演：最近の死後画像診断について
講 師：札幌医科大学医学部法医学講座 准教授 渡邊 智



第2回死因究明先端研究セミナー

特別講演「死後画像診断と剖検診断の齟齬、若干の経験を踏まえて」
講 師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 池松 和哉 先生

- 1 開催日時・場所
 - (1) 日時：平成27年2月16日（月）17：30～19：00
 - (2) 場所：札幌医科大学教育北棟 2階 北第1講義室
- 2 セミナーのテーマ
「死因究明医養成における課題と今後の展開」
- 3 セミナーの内容
 - (1) 特別講演：「死後画像診断と剖検診断の齟齬、若干の経験を踏まえて」
講 師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 池松 和哉 先生
 - (2) 講 演：札幌医科大学におけるGPの現状報告
講 師：札幌医科大学医学部法医学講座 特任講師 兵頭 秀樹

死因究明先端研究セミナー

『死後画像診断装置の導入と運用』

平成26年10月10日(金)
17:30～19:00

場所：札幌医科大学教育南棟 3階 南第4講義室

本セミナー受講者（大学院生）には、医学研究科の共通講義「医学研究セミナー」として、0.2単位を認定します。

本学で、文部科学省大学改革推進等補助事業の採択を受けて、平成24年から「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」を実施しています。
この取組は、死後画像診断スキルを習得した死因究明医の養成を目的としたプログラムであり、このプログラムの一環として、次のとおり「死因究明先端研究セミナー」を開催します。

特別講演

死後画像診断と剖検の対比、福井大学Aiセンターにおける経験

講 師：福井大学医学部教育支援センター 特命准教授 坂井 豊彦 先生
座 長：札幌医科大学医学部法医学講座 教授 井上 裕臣

【講師経歴】
平成25年 福井大学大学院 医歯薬学総合研究科 助教授
平成26年 フクイAiセンター 大学AIセンター 特命准教授
平成25年 福井大学医学部法医学講座 准教授

講 演

最近の死後画像診断について

講 師：札幌医科大学医学部法医学講座 准教授 渡邊 智

参加対象者：本学学生（学部学生・大学院生）、初期臨床研修医、その他教職員

参加申込先：事務局長課課主査（大学院） TEL：011-611-2111（内線2191） E-mail：horita.takashi@sapmed.ac.jp
※実際の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
申込 締 切：平成26年10月6日(月)

主催 札幌医科大学大学院医学研究科

死因究明先端研究セミナー

『死因究明医養成における課題と今後の展開』

平成27年2月16日(月)
17:30～19:00

札幌医科大学教育北棟
2階 北第1講義室

本セミナー受講者（大学院生）には、医学研究科の共通講義「医学研究セミナー」として、0.2単位を認定します。

本学では、文部科学省大学改革推進等補助事業の採択を受けて、平成24年から「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」を実施しています。
この取組は、死後画像診断スキルを取得した死因究明医の養成を目的としたプログラムであり、この度、プログラムの一環として、次のとおり「死因究明先端研究セミナー」を開催します。

▶特別講演 「死後画像診断と剖検診断の齟齬、若干の経験を踏まえて」

講 師 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教 授 池松 和哉 先生

【講師経歴】
平成25年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 助教授
平成26年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 准教授
平成27年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授
平成28年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授
平成29年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授
平成30年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授
平成31年 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授

▶講 演 「札幌医科大学におけるGPの現状報告」

講 師 札幌医科大学医学部法医学講座 特任講師 兵頭 秀樹

参加対象者 本学学生（学部学生・大学院生）、初期臨床研修医、その他教職員

参加申込先 事務局学務課課主査（大学院）
TEL：011-611-2111（内線2354）/E-mail：yoshida.kousuke@sapmed.ac.jp
※裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

申込 締 切 平成27年2月12日(木)

主催 札幌医科大学大学院医学研究科

3 死因究明事例検討会（演習）

死因究明事例検討会（演習）では、最新の事例について死後画像と解剖所見の検討・演習を行います。毎週金曜日に定期開講していますので、是非、一度、参加してみてください。

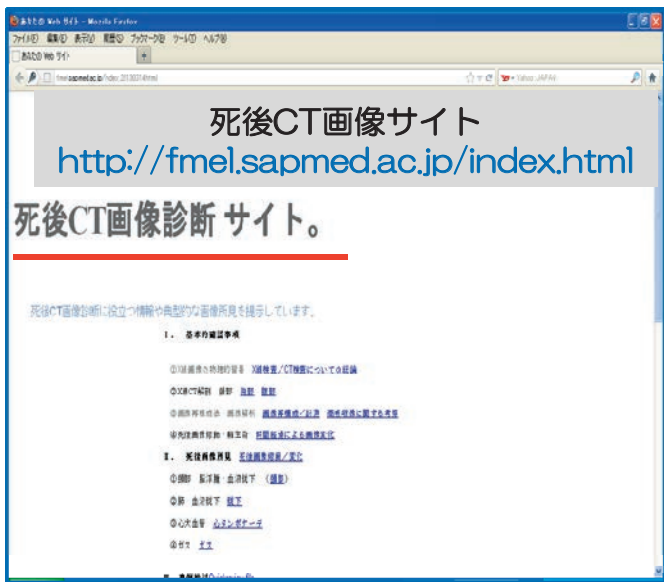
日 時：毎週金曜日 17時30分～
場 所：基礎医学研究棟14F 医学部法医学講座



4 死後画像診断演習 e-learning

●死後画像診断演習では、データベースにアクセスして、死後画像診断に必要な基礎知識・解剖学的知識・典型的な事例について学習します。e-learningでは、問題形式で解説を進めていく学習方法を採用しています。

●e-learning利用に当たっては、ユーザIDとパスワードの取得が必要になります。ユーザIDとパスワードは、事務局学務課大学院で発行しますので、「e-learning利用登録申請書」（別紙様式2）を提出してください。



【DICOM(ダイコム)画像演習】

死後画像診断演習e-learningの履修修了者は、別サイトに用意したDICOM画像にアクセスし、**画像ワークステーション**を用いた実際の画像修飾・計測を行い、データ解析を用いた死後CT画像診断演習を行います。

死後画像診断演習e-learningに関しては、専用の受講ガイドをご覧ください。受講ガイドは、事務局学務課大学院で配布をしております。

平成24年度文部科学省 大学改革推進事業 採択事業

死後画像診断力のある死因究明医養成プラン

死後画像診断演習 e-learning受講ガイド



平成25年度版
札幌医科大学大学院医学研究科

5 剖検検討会（CPC）

●剖検検討会（CPC・臨床病理検討会）では、病院死亡の解剖症例について、臨床担当医と共に死因等の検討を行います。

●剖検検討会（CPC）の開催日時や場所などについては、札幌医科大学附属病院病理部のホームページから確認してください。

●大学院の共通講義臨床医学セミナーの単位として、**0.2単位（通常のセミナーの1コマ分）**を認定しています。

札幌医科大学附属病院病理部のウェブサイト
<http://web.sapmed.ac.jp/surgpathol/>

院内CPC（臨床病理検討会）の開催案内

平成26年度 第6回
院内CPC

院内CPC(臨床病理検討会)は、
病理解剖症例の病理所見から
臨床経過を振り返り
今後の診療に生かすことを
目的としています

症例提示
↓
病理画像提示
まとめ
質疑応答

開催日:平成27年1月20日(火)
時間:18:00~19:00
場所:臨床第一講義室
(臨床棟 2階)

臨床担当:井山 諭先生 (第四内科)
病理担当:金関貴幸先生 (第一病理)

剖検番号:A13-013
骨髄移植後のアスペルギルス感
染症と血球貪食症候群の一例

上記への参加により、大学院の臨床医学セミナーの単位として
0.2単位(通常のセミナーの1コマ受講分)を認定します

「死因究明等推進計画」について

平成24年6月に、議員立法により死因究明等の推進に関する法律（平成24年法律第33号）が成立し、同法に基づき、平成24年9月、内閣府に、死因究明等推進会議が設置されました。

死因究明推進等会議においては、死因究明等の推進に関して講ずべき必要な法制上又は財政上の措置等を定めた計画案が検討され、平成26年6月に**死因究明等推進計画**として正式に決定されました。

死因究明等推進計画は「計画策定の基本的考え方」、「死因究明等を行うための当面の重点施策」、「推進体制等」の3本の柱から成り立っており、当面の重点施策としては8つの施策が示されています。

8つの施策のひとつとして「法医学に係る教育及び研究の拠点の整備」が掲げられており、具体的な取組として**大学における死因究明等にかかる人材育成の促進**などがあげられているところです。

計画の詳しい内容については、下記ウェブサイトをご覧ください。

内閣府の死因究明推進等会議のウェブサイト
<http://www8.cao.go.jp/kyuumei/index.html>



【死後画像診断力のある死因究明医養成プランに関する問い合わせ先】

北海道公立大学法人 札幌医科大学事務局学務課主査（大学院）

住所：〒060-8556 北海道札幌市中央区南1条西17丁目

電話：011-611-2111（内線2354）、FAX：011-611-2139

E-mail：s.kyuumei@sapmed.ac.jp、URL：<http://web.sapmed.ac.jp/siinkyumei/>

死後画像診断力のある死因究明医養成プラン

死因究明医専修プログラム受講申込書

平成 年 月 日

札幌医科大学大学院医学研究科長 様

次のとおり、死因究明医専修プログラムの受講を申し込みます。

記

		フリガナ	
受講生氏名			①
所属名			
連絡先	電話番号	(内線)	
受講科目 ※受講を希望する科目にシ印を付けてください。	① 死因究明画像セミナー (毎月第1金曜日)		<input type="checkbox"/>
	② 死因究明先端研究セミナー (年2回)		<input type="checkbox"/>
	③ 死因究明事例検討会(演習) (毎週金曜日)		<input type="checkbox"/>
	④ 死後(死亡時)画像診断演習 e-learning		<input type="checkbox"/>
	⑤ 剖検検討会(CPC) (毎月1回)		<input type="checkbox"/>
メールアドレス	※E-mailアドレスは、可能な限り本学から交付されたものを記載してください。		
備考	※(注)④ 死後(死亡時)画像診断演習e-learningを受講する場合は、別途、「e-learning利用登録申請」が必要になります。詳しくは、事務局学務課大学院にお問い合わせください。		

切り取り線

死後画像診断力のある死因究明医養成プラン
死後画像診断演習e-learning利用登録申請書

平成 年 月 日

札幌医科大学大学院医学研究科長 様

次のとおり、死後画像診断演習e-learning利用登録を申請します。

記

申請者氏名	フリガナ
	①
所属（講座等）名	※学部学生の場合は、学部と学年を記入してください。
連絡先	電話番号（内線） (又は携帯電話)
S A I N S の ア カ ウ ント	※SAINSのメールアドレスの@の前の部分（アカウント）を記入してください。（例： <u>s.kyuumei</u> @sapmed.ac.jpの下線部分）
備考	

※（注）なお、SAINSに利用登録されていない方（SAINSアカウントのない方）は、まずは附属総合情報センターにSAINS利用登録申請書を提出してアカウントを取得してください。

[申し込み先/問い合わせ先]
事務局学務課主査（大学院） 担当：吉田・堀田
電話：011-611-2111（内線2354・2191）
e-mail: s.kyuumei@sapmed.ac.jp

（切り取り線）